

卒業生によるボランティア活動グループ「わ」会報  
**情報ギャラリー**  
 第23号

**情報ギャラリー第23号**  
 発行日 2003年7月25日  
 編集 グループ「わ」広報部  
 発行者 赤司 松美  
 発行元 神戸市シルバーカレッジ  
 社会還元センターグループ「わ」  
 TEL(078)743-8101 FAX(078)743-8103  
 Eメール [galler@wa-net.jp](mailto:galler@wa-net.jp)  
 ホームページ <http://www.wa-net.jp>

**第5回定期総会 カレッジホールで  
 会費制へ体制移行**

グループ「わ」の第5回定期総会は2003年5月15日(木)午前10時から神戸市シルバーカレッジのカレッジホールを会場として開かれた。参加会員は247名、委任状は364名分が集まった。今回は議案書などの総会資料のほか、創立5周年記念誌「グループ「わ」5年の歩み」が配布された。会場には今井鎮雄学長のほか神戸市や福祉振興協会、社会福祉協議会などから要職にある方々5名が来賓として臨席され、久保雅一委員長の挨拶の後、今井学長から建学の理念を実践しているグループ「わ」の活動を激励する祝辞を賜った。



いきがい部会長 則武 勲	文化部会長 芝野 公男	国際部会長 浅野 禮子	福祉部会長 葦原 耐子	広報部会長 朝日 健二朗	財務担当委員 岡村 昭宏	事務局長 堀内 昭宏	副委員長 赤司 松美	副委員長 大西 健治	東灘区委員長 藤井 潤子	中央区委員長 井上 善道	兵庫区委員長 杉野 好一	北区委員長 山中 敏夫	長田区委員長 淡路 忠義	須磨区委員長 田中 彬夫	垂水区委員長 梅谷 正芳	西区委員長 吉崎 敏夫
--------------	-------------	-------------	-------------	--------------	--------------	------------	------------	------------	--------------	--------------	--------------	-------------	--------------	--------------	--------------	-------------

勢揃いした2003年度役員(環境部会長 田波 久紀夫氏は欠席)

その後中島洋吉氏を議長に選出し、その主宰の元で久保委員長から2002年度の事業報告と、決算報告が行われた。ついで3号議案の規約改正で第4条に年会費の項の追加が決まり、グループ「わ」の新体制がスタートした。次の4号議案で新年度の役員候補全員が信任され、新しい3役が席に着いて2003年度事業計画案と事業予算案を諮った。予算案については、3月の説明会と同じ、ボランティア保険への全員付保が無駄ではないかという質問と、約260万円あった前年度繰越金が次年度へ繰り越されてなく、食い潰しではないかとの質問があった。保険の質問は説明会と同じ回答で了承されたが、繰越金の質問は進行の都合で簡単な説明のみで採

**長寿社会開発センター助成金  
 本年度も認可される**

2003年度も昨年に引き続き助成金を申請していましたが、6月末に正式に認可されました。これは一重に助成金事業に関係された会員の皆様の実績が高く評価されたことであり、その努力が報われたものと感謝申し上げます。

昨年度は親子で集まれシリーズを6回、ほかにカレッジ在学生在を対象とした炭焼き体験教室など全部で11回の事業をし、参加者総数は991名に達しました。

今年度も助成金の趣旨に沿い「高齢者の持つ知識経験を子供世代に伝承する事業」を展開していきたいと考えています。

15年度事業予定を次ページに示しております。どうか昨年同様会員の皆様の協力をお願い申し上げます。(本部 赤司 松美)

体験発表ピオトープ 体験発表滝谷ホーム



小唄 銭太鼓

決された。しかし大切なことであり、今回代表による詳しい説明書を同封したのでぜひご覧いただきたい。

第2部の体験発表では4件が発表された。昼食休憩を挟んで第3部に入り、ハワイアン、コーラス、新舞踊、銭太鼓、小唄、箏演奏などのパフォーマンスがステージで演じられ、午後3時前閉会となった。(広報部)

## 長寿社会開発センター助成金事業平成15年度予定一覧表

No	事業名	期日	場所	募集人員	担当部会	内容
1	親子であつまれ 自然あそび塾 PART3	H15-8-23 (土)	しあわせの村 あおぞら	親子25組 申込順締切り	環境部会 ビオトープ・G	昆虫採集と 標本作り
2	親子であつまれ 昔あそび塾 PART3	H15-9-28 (日)	カレッジホール	参加自由 (親子200名)	文化部会 昔あそび研究会・他	カレッジ創立10周年 協賛行事
3	親子であつまれ 里山あそび塾	H15-10-25 (土)	しあわせの村 里山	親子25組 申込順締切り	環境部会 里山グループ	初めての企画
4	親子で集まれ ケナフ紙すき塾	H15-11-29 (土)	しあわせの村 あおぞら	親子25組 申込順締切り	環境部会 ケナフグループ	地球温暖化防止アース パル神戸協賛行事
5	親子で集まれ 自然あそび塾 PART4	H15-11月 上中旬	しあわせの村 あおぞら	親子25組 申込順締切り	環境部会 ビオトープ・G	
6	親子で集まれ 化石探検塾	未定	しあわせの村 ～白川台	親子25組 申込順締切り	環境部会	初めての企画
7	親子で集まれ 野鳥観察塾	H15年 2月上旬	しあわせの村	親子25組 申込順締切り	環境部会 野鳥観察グループ	初めての企画
8	親子で集まれ 炭焼き体験塾 PART2	H15年2月下 3月上旬	カレッジ 中庭	親子25組 申込順締切り	環境部会 ケナフ・里山G	親子対象は初めての 企画
9	昔あそびで国際交流	H16年 2月中旬	須磨区 マリスト 国際学校	小、中、高 の全学生対象	国際部会 文化部会	マリスト国際学校の 生徒との交流
10	親子であつまれ 昔あそび塾 PART4	H16年 3-13(土)	カレッジ ホール	参加自由 (親子200名)	文化部会 昔あそび研究会、他	

## 長寿社会開発センター助成金事業平成14年度実績一覧表

No	事業のタイトル	期日	場所	対象	内容	参加者
1	親子ふれあい竹馬作り	9月2日 (月)	垂水区 千鳥が丘小	3年生 と父兄	竹馬作り	85名
2	親子で集まれ 昔あそび塾	10月27日 (日)	カレッジ ホール	小学生親子	昔あそび10種の伝承	250名
3	親子で集まれ 自然遊び塾	11月30日 (土)	しあわせの村	小学生親子	植物、野鳥、 ビオトープの観察	43名
4	親子で集まれケナフ 紙漉塾	1月25日 (日)	コミスタ 神戸	小学生親子	紙漉体験。ハガキ作り	25名
5	竹馬作り	1月25日 (日)	垂水区 少年の町	小学生	竹の切り出し、竹馬作り	30名
6	親子で集まれ 昔あそび塾(2)	3月9日 (日)	カレッジ ホール	小学生親子	昔あそび11種の伝承	260名
7	親子で集まれ 自然遊び塾(2)	3月15日 (土)	しあわせの村	小学生親子	食べられる野草 の観察と試食	35名
8	炭焼き体験教室	3月10日～ 3月16日	カレッジ 中庭	カレッジ 在学生	ケナフ、竹。 里山間伐材の炭焼き	83名
9	福田川の自然 環境講話	10月30日	垂水区 小束山小	小学3年生	福田川の自然に ついての講話	50名
10	同上	3月11日	垂水区 つつじが丘小	小学3年生	同上	40名
11	昔あそび	2月7日 (金)	垂水区 名谷小	小学生	昔あそび6種の伝承	90名
<b>参加者総数</b>						<b>991名</b>

# 本 部

下の表は03年4月と5月の活動報告を集計したものです。1ページに収めるため集約しましたが詳細は <http://www.wa-net.jp/mem/enter.html> に行き、在学時の学籍番号と姓、名を入れてメンバーズページに入ると見られます。

## 福祉部会4, 5月活動記録 総人日数: 203

小グループ	人日数	活動分野	活動場所
たまも園	3	介助一般	たまも園(障)
福祉部会	200	宿直ボランティア	滝谷グループホーム

## 環境部会4, 5月活動記録 総人日数: 114

小グループ	人日数	活動分野	活動場所
ケナフの会	114	ケナフ育成	シルバーカレッジ、南五葉小学校、市内

## 文化部会4, 5月活動記録 総人日数: 260

小グループ	人日数	活動分野	活動場所
KSC男声コーラス	21	コーラス	真星病院
折り染め・折り紙	30	絵手紙	友が丘いきいきの郷
グリーンエコー	12	コーラス	真愛ホーム(特養)、ロングステージ灘(特養)
コーロKSC	49	コーラス	エルダービレッジ(老健)、パーマリア・イン中道(特養)
書道グループ	66	書道・習字	魚崎高齢者介護支援センター、静耕(老健)、他2
新舞踊グループ	13	日本舞踊	ロングステージ灘(特養)、市内
俳友グループ	5	俳句	松寿園
ハワイアングループ	29	ハワイアン	市内、シルバーカレッジ
ハワイアンフラダンス	7	フラダンス	塩屋北地域福祉センター、市内
民謡グループ	2	民謡	保養センターひよどり
楽遊グループ	26	銭太鼓	市内、シルバーカレッジ、その他須磨区

## 中央区会4, 5月活動記録 総人日数: 123

小グループ	人日数	活動分野	活動場所
中央区	2	絵画	こうべ(老健)
中央区	45	介助一般	ケアポート神戸(特養)、真愛ホーム(特養)
中央区	3	歌唱・わらべ唄	真愛ホーム(特養)
中央区	4	カラオケ	こうべ(老健)
中央区	28	入浴後ケア	真愛ホーム(特養)
中央区	41	ホーム喫茶	ケアポート神戸(特養)、こうべ(老健)

## 兵庫区会4, 5月活動記録 総人日数: 2220

小グループ	人日数	活動分野	活動場所
兵庫区	85	打合せ	滝谷グループホーム
兵庫区	32	折り紙・切り紙	ロングステージ灘(特養)
兵庫区	208	海岸・公園・河川清掃	山王公園、その他兵庫区
兵庫区	43	外出介助	自立センター兵庫(障)、真愛ホーム(特養)、他2
兵庫区	10	歌唱・わらべ唄	神戸明生園(障)、ロングステージ灘(特養)
兵庫区	74	観光ボランティア	JR三宮駅周辺、有馬湯殿館、北野異人館、他2
兵庫区	11	行事手伝い	JR三宮駅周辺、市内、その他兵庫区
兵庫区	5	コーラス	シルバーカレッジ、パーマリア・イン中道(特養)
兵庫区	146	作業介助	滝谷グループホーム、東部高齢者介護支援センター
兵庫区	1	里山整備	市内
兵庫区	9	銭太鼓	市内、シルバーカレッジ
兵庫区	100	その他	その他兵庫区
兵庫区	147	テレホンサポート	キャナルタウン高齢者支援センター、他1
兵庫区	4	陶芸	自立センター兵庫(障)
兵庫区	16	農園作業	神出自然教育園
兵庫区	11	花・野菜作り	市内、ポートアイランド
兵庫区	6	民謡	市内、シルバーカレッジ
兵庫区	1312	木工	SC木工室

## 長田区会4, 5月活動記録 総人日数: 4

小グループ	人日数	活動分野	活動場所
長田区	2	介助一般	その他長田区
長田区	1	学習指導	高取山地域福祉センター
長田区	1	ペーパーフラワー	長田区ボランティアセンター

## 須磨区会4, 5月活動記録 総人日数: 50

小グループ	人日数	活動分野	活動場所
須磨区	4	介助一般	友が丘いきいきの郷
須磨区	4	環境その他	須磨海岸
須磨区	42	入浴後ケア	神港園サニークライフ白川(特養)

## 垂水区会4, 5月活動記録 総人日数: 124

小グループ	人日数	活動分野	活動場所
垂水区	68	外出介助	のばら学園(児)
垂水区	34	観光ボランティア	JR舞子駅周辺
垂水区	22	行事手伝い	JR舞子駅周辺

## 西区会4, 5月活動記録 総人日数: 103

小グループ	人日数	活動分野	活動場所
西区	50	外出介助	学園東町小学校
西区	16	詩吟	ロングステージ灘(特養)
西区	25	陶芸	市内
西区	12	花・野菜作り	神出自然教育園

## 神戸市シルバーカレッジ開校10周年記念事業のご案内

神戸市シルバーカレッジは今年9月、開校10周年を迎えます  
9月24日の記念式典を皮切りに下記の記念事業を行います  
在校生・卒業生・学校関係者と一緒に祝いたいと思います  
みなさまの奮ってのご参加をお願いします

### 記念式典ほか

日時：2003年9月24日（水曜日）  
：13：00（12：00開場）～16：30  
場所：神戸文化ホール（大ホール）

記念式典 学長式辞 来賓祝辞 ほか

校歌発表 シルバーカレッジの校歌ができました

100人をこえる混声4部合唱により披露されます

作詞	神戸松蔭女子学院大学教授	安水稔和氏
作曲	神戸大学名誉教授	中村茂隆氏
指揮	神戸大学教授	斉田好男氏

記念講演 再びの学びの中で育てたもの、育つもの  
元東京家政大学教授・評論家

樋口恵子氏

パネル・ディスカッション

シルバーカレッジの目指してきたもの、目指すもの

パネリスト：

シルバーカレッジ学長	今井鎮雄氏
関西学院大学社会学部教授	浅野仁氏
コミュニティサポートセンター神戸理事長	中村順子氏
グループ“わ”顧問（KSC OB 生環3期）	中島洋吉氏
グループ“わ”（KSC OB 国際1期）	内海尚枝氏

コーディネーター：

関西大学社会学部教授	松原一郎氏
------------	-------

### 祝賀会

日時：2003年9月24日（水曜日）  
：17：00～19：30

場所：神戸ハーバーランド ホテル「ニューオータニ」＜鳳凰の間＞  
約200名の立食パーティを予定しています 参加費：7000円

### 地域交流・体験事業／展示・パフォーマンス

9月25日（木曜日）および9月28日（日曜日）  
於 シルバーカレッジ全施設

### 10周年記念誌の発刊

10年の歩みを中心に記念誌を発刊し配布します

# 参加協力金（1,000円/人）をご寄付いただきますと、式典会場に入場でき、記念誌を差し上げます。

開校10周年記念事業実行委員会 総務・広報部会

第9回学園祭 は10周年記念事業と時期をあわせ、9月27日（土曜日）に行われます

親子であつまれ！

この催しは 財団法人 長寿社会開発センターの助成金で行います

## 自然あそび塾 (3)

- 昆虫をさがして 標本をつくろう -

指導：大谷 剛 先生(兵庫県立 人と自然の博物館)

しあわせの村の里山にはいろんな昆虫がいるよ

どなたところに住んでるのかな？ みんなでさがしてみよう

日 時：平成15年8月23日(土)午前10時～15時

場 所：しあわせの村 野外活動センター

対 象：小学生と保護者

費 用：無料

定 員：25組

申込方法：FAX かハガキに参加者氏名、学年、住所、電話番号を記入のうえお申し込みください



## 昔あそび塾 (3)

- きっとあるよ たのしいあそびが -

あそびの内容：竹うま、紙ひこうき、こままわし、あやとり

折り紙、あやとり、まりつき、お手玉、おり染め、など

日 時：平成15年9月28日(日)午後1時～4時

場 所：しあわせの村 神戸市シルバーカレッジ

費 用：無料

対象者：幼稚園児、小学生と保護者 参加自由です



十周年記念事業協賛行事  
神戸市シルバーカレッジ

## 第5回 いきいきヘルシーニュースポーツのつどい

日 時：平成15年9月25日(木)午前10時～午後3時 雨天中止

内 容：スカイクロス、グランドゴルフ、ペタンク

場 所：しあわせの村 球技場 参加対象者：一般高齢者、障害者、カレッジ在校生

参加費：体験参加は資料代¥100、競技会参加は1人¥500

(スカイクロス、グランドゴルフは6名1チーム、ペタンクはダブルス)

申込方法：競技参加者は往復ハガキにチーム名、代表者名(性別)、住所、電話番号、参加者全員の氏名(性別)、を記入してお申込下さい。9月15日必着

十周年記念事業協賛行事  
神戸市シルバーカレッジ

お申込み・お問い合わせは

〒651-1102

神戸市北区しあわせの村 神戸市シルバーカレッジ

社会還元センター グループ“わ”

電話 078-743-8101 (火・金のみ在室)

FAX 078-743-8103

# 国際部会

## エール大学 ア・カペラ女声合唱演奏会

国6-国 黒田 宏

6月14日のエール大学ア・カペラ女声合唱団 Whim 'n Rythm による演奏会は、主催者としての反省点多々ありますが総体的に成功裡に終えることができたのはグループ“わ”や在校生の英語クラブ、クッキーの会その他大勢の皆様のご支援とご協力の賜物と感謝しています。



演奏中の合唱団



KSC 男声合唱団と共演で「蛍の光」を歌う



指揮者のアリソン・ケーゲルさん

♪ においても裏付ける素晴らしいハーモニーでした。一般的に女声コーラスは低音部が男声より弱いのでハーモニーし難いと言われていますが、基本を押えた歌いぶりは見事なものでした。一人一人がソロで歌える実力を有しており、ジャンルも得意なジャズが中心であったので彼女達も楽しみながら歌っていたようでした。

心配であった交流会もカレッジ側の学生もエールの学生も和やかにお互いにエールを交換していたのではないのでしょうか。英語の得意な人もそうでない人も皆が会話を楽しんでいたようでした。14人のメンバーがそれぞれ中心になってあちこちで輪ができ、話が弾んでいました。

入場者から頂いたカンパ総額は16万5千円に達し、全額を合唱団に渡しました。種々困難なこともありましたが成功裡に終わったことはすべて在校生と卒業生のチームワークの成果と確信しています。

この催しに最終的なゴーサインが出たのが5月10日過ぎで、初めての打ち合わせが5月21日に開かれるという極めて厳しい日程の中でのスタートでした。その後もエール大学側のコーディネーターとの連絡がスムーズでなく、メールによる直接交渉に切り替えて何とか進めることができるようになりました。

一般的には演奏会の前日までに Dress Rehearsal 等を実施してプログラムの再確認等を行うのが通常ですが、日程上そんな余裕はなく、当日開演2時間前にごく簡単に打ち合わせを行ったのみでスタートした現状を考えればまずまずではなかっただろうかと思っています。

演奏についてはさすがで、世界的に著名なエールの名声を合唱部門♪



やはり今時の娘さん、ドレスのまま床にじゃか坐りして銭太鼓を楽しむ



はっぴを着せて買ってハッピー！

# 兵庫区会

## ボランティア報告

### 独居高齢者安否友愛訪問

震災後にJR兵庫駅南側に誕生した瀟洒な高層住宅群キャナルタウンも、早や7年目を迎えて入居者の高齢化と、なかでも独居高齢者への対応が問題に成りつつあります。



友愛訪問中のメンバー

数年前から宮城さん(音文2期)は、この問題に親身になって取り組み、数名の仲間の方々と共に地味ではあるが、安否訪問の努力を続けられております。今日は宮城さん、室橋さん(生環4期)、佐藤さん(福祉1期)未亡人のお3方と友愛訪問に同行をさせて頂きました。

ローテーションは週1回程度で3、4名のチームで一日15世帯くらいを目どに訪問し、健康状態から日常の心配ごと、時には人生相談にいたるまで終始なごやかな雰囲気の中で会話を進めるよう常に心くばりを見せておられる様子でした。

この活動を続けていて一番喜びを感じる時は、お年寄りが元気なお顔



で、訪問を心待ちにしてくれていた時、反対につらい、悲しいなと思うときは、いつ訪問しても相手の方が留守の時や、体調不良の時にいくわした場合などだそうです。今後ますます急激にすすむ高齢者社会のなかで、独居高齢者の問題はますます重要な課題であると思われます。

問題意識を感じられた方々のこの活動への積極的な参加が切に望まれます。  
(広報部竹田)

## 親睦・レクリエーション

### 「兵庫津の道」再発見

ここ数年来ちょっとしたブームの感がある「兵庫津の道」めぐりを、地元の私たちがこの目と足で今一度再確認をしようと、兵庫パンジーの会では親睦・レクリエーション担当の高田さん(生環5期)ほか12名が参加して、7月10日(木)親睦とウオーキングをかねて梅雨の晴れ間の1日を楽しく過ごしました。



兵庫の街は平安時代の昔から「大輪田泊」と呼ばれる良好な港のある街として知られており、平清盛の時



茅の輪でお祝い(柳原えびす)

代には中国・宗との貿易の拠点として港の大改修工事が行はれ、最盛期には一時福原に都が置かれるなど華やかな時代がありました。

その後兵庫の街は「兵庫津」と呼ばれ海陸要衝の地として室町時代には中国・明との交易、江戸時代には瀬戸内海有数の湊街として大いに賑わいました。明治には兵庫港が開港されるなど、昔から海陸交通の要所であった兵庫津は、幾度もの戦火・震災にあいましたが、まだまだ街角には多くの歴史を偲ぶ史跡や文化財が残されています。「兵庫津の道」は、これらを結ぶ道路の愛称として一般公募の中から選ばれたものです。

当日は「柳原えびす」の北角、旧西国街道の西側出入口に当たる柳原惣門跡を振出しに兵庫大仏で有名な能福寺、真光寺、清盛塚を経てキャナルプロムナードで昼食を取り、午後は清盛橋を経て後醍醐天皇ゆかりの薬仙寺などを訪れたあと、材木橋付近で往年の面影が残る運河周辺を散策、次回の「HAT神戸」探訪を楽しみに解散しました。(広報部竹田)

## 地域レポート

### 会下山ラジオ体操会



兵庫区のほぼ中央で神戸の市街と港湾を一望に見渡せる会下山で昭和33年以来、毎早朝続けられている会下山ラジオ体操会が7月21日で満45周年を迎えました。

この会は兵庫地区委員長の山中さん(福祉3期)が会長を務め会員は現在約200名で、兵庫パンジーの会員も多数参加しており、毎朝一寸したカレッジOBの情報交換の場となっています。

市内にはラジオ体操会が46会場、約2,800名が参加されて市民の健康に対する意識の高さを感じ取られます。会下身体操会では早朝体操だけではなく、ハイキング、バス旅行、新年会などを定期的に行い、心身ともに明るく楽しい、地域社会と市民生活の向上を参加者に呼びかけております。

会下山近くにお住まいの方々のご参加をお勧め致します。(広報部)

## 垂水区会

垂水会の見学バスツアー

松下エコテクと大阪ガス姫路

福6-垂 江藤 隆義

SC垂水会では会員の関心の深さから、毎年環境・エネルギー関係施設への研修見学会を行っている。

ことしの見学先としては、希望先アンケート調査と、受入先の参加者数条件(40~50名)によって、松下エコテクノロジーセンターと大阪ガス姫路ガスエネルギー館を選び、250名会員に対し先着順に、定員上限で打切りという条件で参加者を募集した。応募は53名、その後健康上の問題等でのキャンセルもあり当日の参加者は47名であった。

幸い梅雨の晴れ間の天候にも恵まれ、田園地帯に囲まれた加東郡社町の松下エコテクノロジーセンター(以下METEC = Matsushita EcTEchnology Center)に到着、2001年4月施行の家電リサイクル法や、対応する家電業界の2グループ化(松下:日立)等の説明を受け、工場内作業紹介のビデオを見せて貰



METEC説明会場

った後2班に分かれて工場を見学。当工場は法施行1年前に設立されたそうである。

工場内ラインは、TV・洗濯機・エアコン・冷蔵庫に分かれ、TVはPbが混入しないようファンネルガラスとパネルガラスに分別回収、洗濯機は破碎後磁選・水選別後鉄・プラスチック・銅・アルミに分別回収、エアコン・冷蔵庫も比重・渦電流選別・フロン回収等を附加しながら洗濯機同様の

分別回収を行っていた。

松下はご承知のようにリサイクル以上(?)に電化製品の開発・販売メーカーである。リサイクル作業を容易化する為にはリサイクルし易い商品設計が必要である。その為電化製品の開発・設計担当者にこのMETECのラインに入って作業させ、リサイクルし易い材料選定・設計方法を体得・フィードバックさせているようである。

最後の質問の時間では、日ごろ馬鹿げたジョークを飛ばしあっている垂水会のメンバーも、かつては企業戦士として働いていたころを思い出してか鋭い質問の連発でMETEC側の回答者もたじたじであった。

その後姫路ガスエネルギー館に移動し、同館内の集会室で昼食。

大阪ガス姫路製造所は、近畿2府4県650万世帯の内約200万世帯への都市ガス供給基地として、1984年から稼動しているそうで、都市ガスの製造フロー等の説明を受けた後、映像ホールで「ポン太とみどりの大冒険」観覧。そのあと外に出て、白靴下を使ったディーゼル車と天然ガス自動車の排気ガス(黒煙)比較実験を見せて貰う。

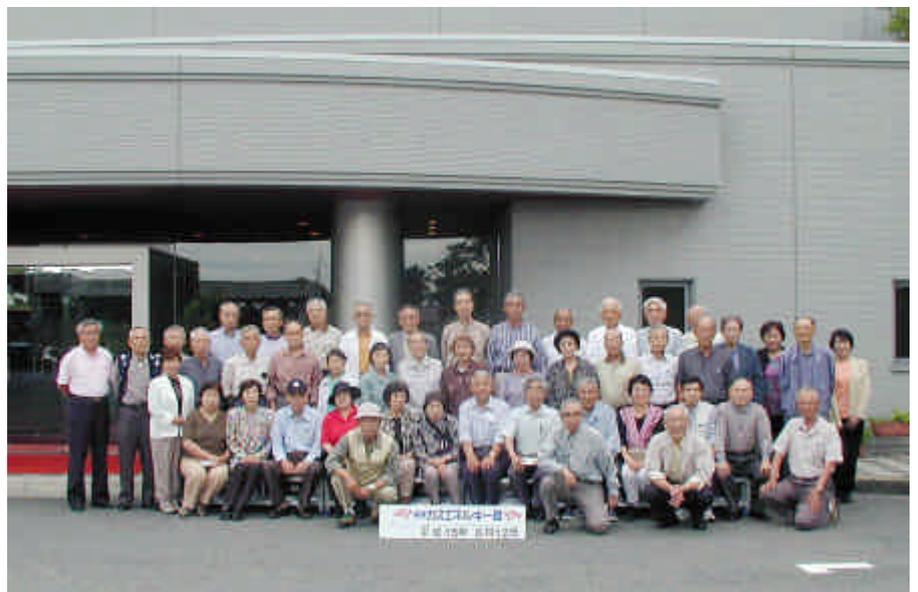
ついで我々のバスに館のスタッフレディーがガイド役で乗り込み、工場内を回った。折りよく主棧橋に接岸していたインドネシアからのLN



排ガス比較実験

G専用タンカーが見えた。緑化された構内には、7基の8万キロリットルLNGタンク、冷熱発電付気化器、送出パイプ等のほか、社員が維持しているというピオトープもあった。約47万m<sup>2</sup>の敷地内にはタヌキが住んでいるそうだ。エネルギー館に戻り、入口前で記念撮影をし、館内に入り、トム・ヴァン・サントが人工衛星の写真を合成して作った地球儀を見、熱気球・炎色反応・沈むパスカルキャップなどの科学実験で遊んだ後、実験ゾーンでは-160度の物性・燃焼実験等を見せて貰い、質疑応答でガス・灯油・電気エネルギーの長短所比較等の説明を受けて見学を終わった。

なお、SC垂水会は8月21日(木)13:30~奥平野浄水場・水質試験所の見学と「おいしい水、安全な水」の出前トークを水質試験所にて開催予定で、多数の参加を希望します。



ガスエネルギー館訪問記念

## 垂水会 ボランティア交流会を 終えて

垂水会々長(生6) 吉崎 敏男

我々のように齢を重ねてくると、それぞれが生きてきた人生の重みを背負っているため人間関係はどうしても厄介になってきます。だからこそ人との出会いを大切にしていかなければならないと思います。垂水会も行事を重ねるたびに人間関係もうまく育ち、去る6月29日(日)、午前11時から区内千代ヶ丘福祉センターで行われた「ボランティア交流会」でも、自分達の問題として忌憚のない意見が随分たくさん出ました。これも1期生からの積み重ねがあるからこそ、と思っております。

1期生12名、2期生5名、3期生4名、4期生8名、5期生8名、6期生19名、7期生15名、総勢71名の参加を戴き会場が狭く感じられました。

午前中は各ボランティアグループの活動報告、今後の新しい活動計画

## ティータイム

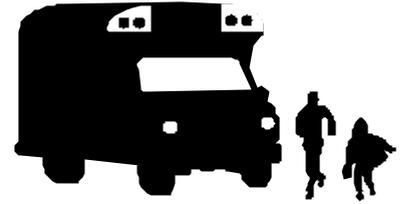
### 可愛い孫たち

丸山学園散歩介助

美3-兵 井内 宇一

毎週1回園児の散歩の日がある。朝9時20分、通園バスに便乗して学園に向かう。バスには先生(保育士)が2人と子供たちが5、6人。私が乗る上沢から湊川神社~平野~夢野と廻って子供たちを拾ってゆき、全部で10人くらいになる。お母さんと一緒の子もいるが、ほとんどはバスまで送ってもらって一人で通園している。

「オハヨウ」と云って乗り込んで何の反応もない子が多い。それでも1人2人、にっこりしてくれる子もいる。車内では子供たちを退屈させないように先生はゲームなどして一生懸命だ。園に到着すると子供たちの準備ができるまで待つ。ボランティアの人達の数は2、30人。年配の人もあるが、若いお母さんが多い。ちょっと不思議な気もする。



子供たちの用意ができたなら予めセットされた子と手をつないで、登り口(高取山)からお地蔵さんまで遠近4コースに分かれてお散歩が始まる。子供たちの関心を引こうと花や犬、自動車、などいろいろと話し掛けても何の反応もしてくれないが、素直に手をつないで黙々と歩く子、途中ダッコして欲しいと駄々をこねる子、虫など見つけて動かない子、自分の行きたい方へ引っ張って行こうとする子、みんなそれぞれの個性があり子供ながらもしっかりと自分の意思を持っているのが感じられる。みんな純真そのもの、生まれたての気持ちをそのまま持ち続けているようだ。3回も続けるとなんとなく気持ちが通ずるようになり、自分の孫のように可愛くなってくる。

1時間あまりの散歩、自分の健康のためにもと楽しみながらのボランティアのひと時を続けている。

それにしても障害児を持つお母さん方の何の屈託もないような明るさに救われる思いがする。



案、ボランティア保険の加入の意義、等々盛りだくさんの議題でした。

昼食は会費500円のお弁当をいただき、午後1時半解散までは懇談会として自由に意見の交換をしました。切り詰めたスケジュールで不行

き届きな点が多々あったかと思いますが、ご寛恕ください。

これからも先輩方の築いた垂水会を引き継ぎ、その指針に沿いつつ新しいことにも挑戦していきたいと思っております。

# 近郊ウォーキング



1～8番の観音堂「メッケ！」

## シュラインロード 33体の観音さまを探して

生4-北 廣川 幾雄

六甲山系は南から登ると、どの道もけわしいが、北側はわりと傾斜がゆるやかで登りやすい。今回紹介する六甲越えの道は、江戸時代中期に北摂から灘へ出る道として開かれ、唐櫃道、行者道などと呼ばれていた。この山道を通る人はよく野盗や追い剥ぎに襲われて命を落とす人も少なくなかった。これら犠牲者の供養のため、1825年地元の人達によって西国三十三箇所にて、道端に33体の観音様が祀られた。

願主の名を見ると丹波の杜氏、兵庫の魚屋、五社の酒屋、三木の金物屋などで、いろんな職業の人がこの道を利用していたことがわかる。

明治に入って六甲山上に外国人が住むようになると彼らはこの道を好

んで歩きシュラインロードと呼ぶようになり、現在もその名で呼ばれている。

さて神鉄唐櫃台で下車、南へ5分の所に唐櫃小学校がある。小学校の裏手に布土(ぬのど)の森というのがあって、ここに神功皇后が金の鶏を収めた唐櫃を埋めたという伝説がある。唐櫃の地名はこの伝説に由来している。

神戸北高の脇を通過して高速道路の下をくぐると東山橋に着く。有馬口からの道とここで合流する。清流ぞいの山道をしばらく歩く。右下の川原はキャンプ場である。やがて亥鼻滝が見えて来る。形、大きさとも布引の雄滝にそっくりの滝である。

この先赤松の林が続く、秋には“松茸山につき立入り禁ず”の看板が幾つも立つようになる。

大松というところを左に曲がり、

裏六甲ドライブウェイと交叉する所に石の鳥居がある。昔六甲山全体が霊地として信仰の対象であったころ「神聖なお山」と俗界との境界という意味で建てられたものだろう。

ドライブウェイを横断した所から登山路に入るが、入ってすぐ左側に11番の観音堂がある。以後右に左に12、13、14番と続くが、道より少し奥に入った所にあるので、よほど注意深く探さないとつい見逃してしまう。20番25番と探していくうちに道は平らになり、山頂近くの33番に到着する。意外なほど楽な道である。

さて観音堂は11番から始まっていたが、10番以前はどこにあるのだろうか。我々のグループは度々の現地踏査により、ついにその全てを見出すことができた。

まず石の鳥居からドライブウェイを西へ5分の山側に1番から8番がまとめて祀ってある。仏様のアパートである。道路工事の際、移動を余儀無くされた仏様を一箇所にまとめたのだろう。

次の9、10番は石の鳥居の東側の笹藪の中にかくれているのを、しっかり者のおゆきさんが発見した。

六甲山33箇所の観音様を一日で参拝してみませんか。

## 編集後記

先号の発行が定例総会と同じ日だったので、総会の記事は今号になりました。新体制でどれだけのメンバーが残るか心配でしたが、7月11日現在で759名が登録され、最初の想定の800名に近い数字となり、再結束した会員の決意のようなものを感じています。(サン)

にわかに騒がしくなってきた永田町の話も吹き飛ばす勢いの阪神快進撃のニュースを聞きながら心地よく情報ぎやらりーの編集を終えることができた。阪神は間違いなくみんなの力になっている。頑張り！タイガース(TS)

### 中古パソコン差し上げます

ただし取りに来て頂ける方

機種：富士通 FMV - 5120D5 卓上型

製造年：1997年7月

ソフト：WINDOWS98 / EXCEL 97 / WORD 97 / 他20本ほど

ディスプレイ：CRT15

記憶装置：CD、FDD

希望者は078-994-1341 田中 剛さんまでお電話を